

城東校区 小中一貫教育 4校合同道徳授業研究会

9月14日(水)に、津留小学校にて 4校合同道徳授業研究会が行われました。
本来であれば、4校の全職員が参加しての取組なのですが、新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度も、代表者のみの参加となりました。



なんとかして助けてあげたい。
宝物より大事なんだ！

* 2年3組 熊谷学級

低学年部は、2年生『とくべつなたからもの』の学習でした。たからものを捨ててまでねずみの子を助けたくまくんから、「あたたかい心」とはどんなものか考えていきました。
*学習後は、**ぼくたちも周りの人に温かい心で親切にしたい**と述べていました。

* 5年2組 丸馬学級

高学年部は、5年生『スイミー作戦』『ガンジー作戦』の学習でした。2つの作戦のよさに気づいた憲二くんから、誰に対しても差別したり偏見をもったりせず、公正・公平に接する大切さについて考えていきました。

***何よりも相手の気持ちに立って考えることが大事**だと多くの子が発言しました。

自分に何が
できるか。
みんなで力
をあわせる
んだ！



話し合いの中で共通理解
しました！
みんなで取り組むぞ～！

授業後、各部会で討議をしました。「成果・課題」について考え、道徳の重点目標に「【B-(6)】親切・思いやり【B-(8)】友情・信頼」を加え、今年度校区で共通して取り組むことになりました。討議内容を、各学校に持ち帰って、参加できなかった職員とも共通理解し、今後に活かしていくことを確認しました。

城東中学校区のみざす「わくわくする学び」

- ① 興味がわく ② 自分の考えがわく
③ 話し合いがわく ④ 知識がわく **そのために…**

道徳科を中心に、校区で共通して取組んでいきます！

☆授業の流れの確立・発問の工夫・交流の場の工夫

ノート、ワークシートの充実

☆安心して自分の考えを話すことができる人間関係作り

○相手の意見や考えを聞く力の育成

○児童生徒が「自分は大切にされている」と感じる教師の接し方や声掛け

○授業における意図的な指名など、ねらいをもった教育活動 **そして…**

***確かな学力・豊かな人間性の育成をめざします！**

～ 全員で集まることはできませんでしたが、全員で研修を積んでいきます！ ～